

## 自動車関連技術講演会

### —未来自動車に向けた材料開発—

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて自動車関連技術の特別講演会を開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

記

◆日時：2020年7月17日（金）13：30～17：00

◆場所：Web講演会（Microsoft Teamsでご招待、Web版Microsoft Teamsで参加可能。無料アプリ版は下記アドレスより入手可能、インストールしてご参加下さい）  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/download-app>

◆定員：50名 ※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

◆参加：無料

（参加を希望される方は、次ページの様式の参加申し込みメールを、E-mailで事務局アドレスへ送信下さい。受付完了後にメールでご連絡致します。）

#### ■プログラム

—13：30～14：15

「自動車の電動化に向けた取り組みとパワーエレ/パワー半導体の進展」

川井 文彰（ミライズテクノロジーズ 企画統括部 主査）

【概要】自動車の電動化およびそこで使われるパワーエレクトロニクスやパワー半導体技術についてトヨタ自動車、デンソーおよび弊社の取り組みを紹介する。また、次世代技術として期待されるGaNや酸化ガリウムについて最近の技術動向を紹介する。

—14:15～15:00

「資源・環境リスクに対応したマグネシウムシリサイド赤外線センサ」

鵜殿 治彦（茨城大学工学部電気電子システム工学科 教授）

【概要】あらゆるモノがネットワークにつながるIoT化や自動運転などの普及により、夜間の監視や環境計測、人体のモニタリングなどさまざまな目的で赤外線センサが身近に大量に使用されることが予想される。こうした大量使用に適した短波長赤外域（波長 0.9～2.5 μm）で利用可能なマグネシウムシリサイドを用いた赤外線センサの開発について紹介する。

—15:00～15:15 —休憩—

—15:15～16:00

「車内空間熱マネージメント材料」

吉村 和記（産業技術総合研究所 中部センター イノベーションコーディネータ）

【概要】電気自動車や燃料電池車では、ガソリン車と異なり、熱源となるエンジンがないため、車内の熱マネージメントに要求される遮熱性、断熱性の考え方が異なる。どのような仕様が要求されるかを解説すると共に、それに応える新しい材料を紹介する。

—16:00～16:45

「車載用電池としての全固体電池への期待と研究開発動向」

高田 和典（物質・材料研究機構 エネルギー・環境材料研究拠点 拠点長）

【概要】電解質にイオン伝導性セラミックを使用する全固体電池は、民生用途での実用化にも至っていないにもかかわらず、その特質ゆえに車載用途での開発が急ピッチで進められている。全固体電池が車載用電池として期待される理由を解説するとともに、最近の研究開発動向を紹介する。

—16:45～ チャットによる討論（17:15 終了予定）

## 【参加申し込み方法】

参加を希望される方は、下記をコピーし、必要事項を記入して貼り付けたメールを、事務局アドレス ([aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp](mailto:aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp)) へ送信して下さい。

なお本メールに記載される情報につきましては、個人情報保護法のもとに適切に管理し、本目的以外への転用は行いません。

\*\*\*\*\*

件名：名古屋工業技術協会特別講演会（2020年7月17日）参加申し込み  
（本文）

名古屋工業技術協会 2020年度特別講演会  
「自動車関連技術講演会 ー未来自動車に向けた材料開発ー」

上記講演会への参加を申し込みます。

氏名：

勤務先：

部署名：

役職：

E-mail：

Tel：

Web講演会に参加するにあたり、下記に同意します：

「登録者に限定したクローズな講演会であることを理解し、オンラインで実施された講演会の講演内容・質疑等の全てについて、録画・録音、画面キャプチャなど全ての方法で保存は行いません。」

\*\*\*\*\*

## 【お問合せ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

TEL: 052-583-6454 E-mail: [aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp](mailto:aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp)